

いとう

伊藤ひろし

〈経歴〉1975年10月生まれ(47歳),東海大学付属望洋高校卒(野球部),東海大学政治経済学部卒(景気観測の研究),習志野市議会議員当選(3期・全1位),千葉県議会議員当選(1期・1位)
〈資格〉中学・高校教員免許、防災士

千葉県議会議員

HPはこちら

伊藤ひろし

伊藤ひろし県議会報告

熊谷知事〜習志野市に関する〜に予算要望を提出

- ◆市内污水处理機能(津田沼浄化センター【芝園】)を県施設(花見川第二終末処理場【芝園】)への共同化・統合化
- ◆旧県職員住宅跡地の利活用【泉町】
- ◆習志野市域(国道14号以南)への給水(上水道)と污水处理(下水道)に係わる施設の停電対策と耐震化
- ◆埋立地域における水道管の耐震化の促進
- ◆市内3河川の氾濫防止対策の強化(高瀬・谷津・菊田川)

上水道の災害対策

防災備蓄の拡充

県と市の連絡体制の強化

千葉県立習志野高等学校

伊藤・知事・市長(市内調査)

取組んできたこと

危険管理

教育環境

スポーツ環境

治安

道路環境

福祉

▼県と市町村間の災害対応力
「衛星系通信網」を活用した災害状況映像の共有化

▼避難所の環境整備
トイレ対応品の備蓄拡充、段ボールベットの調達と配備

▼上水道の災害対策
湾岸埋立地域の水道管の耐震化、県水道施設の非常用電源設備の更新、「仮設給水栓」を用いた応急給水拠点の配置訓練

▼下水道の災害対策
「花見川第二終末処理場」の施設や緊急代替連絡管路の耐震化

▼河川氾濫の対応力
市内3河川氾濫想定区域図の作成、水防備蓄資材の研究

▼長時間「踏切道遮断」対応
「鉄道会社と道路管理者」との連携による円滑通行体制

▼特別支援教育の環境整備
特別支援学級と通級指導教室への専門免許状所有者の配置増、県立習志野特別支援学校の教室の拡充

▼県立高校のバリアフリー推進
実効高校(市指定避難所)のエレベーター設置

▼国際総合水泳場(※新習志野駅前)の環境整備
設備の劣化度調査

▼千葉県橋海浜線(※マリンスタジアム前など海に平行した通り)の路面改修【芝園】

▼長沼船橋線(※通称東金街道)の歩行道の安全対策の着手【藤崎】

▼菊田川脇の歩道(※東日本大震災の被害)の路面改修【芝園】、空洞調査【秋津・香澄】

▼介護人材の確保
学校での、介護士による授業やSNSを活用した若者世代への介護魅力の発信、外国人介護職員や留学生の日本語学習の助成

▼犯罪抑制の強化
JR津田沼駅周辺の防犯カメラの設置(24時間視界360度カメラ)

明日への架け橋

今後の課題

1 東京湾をきれいに守る

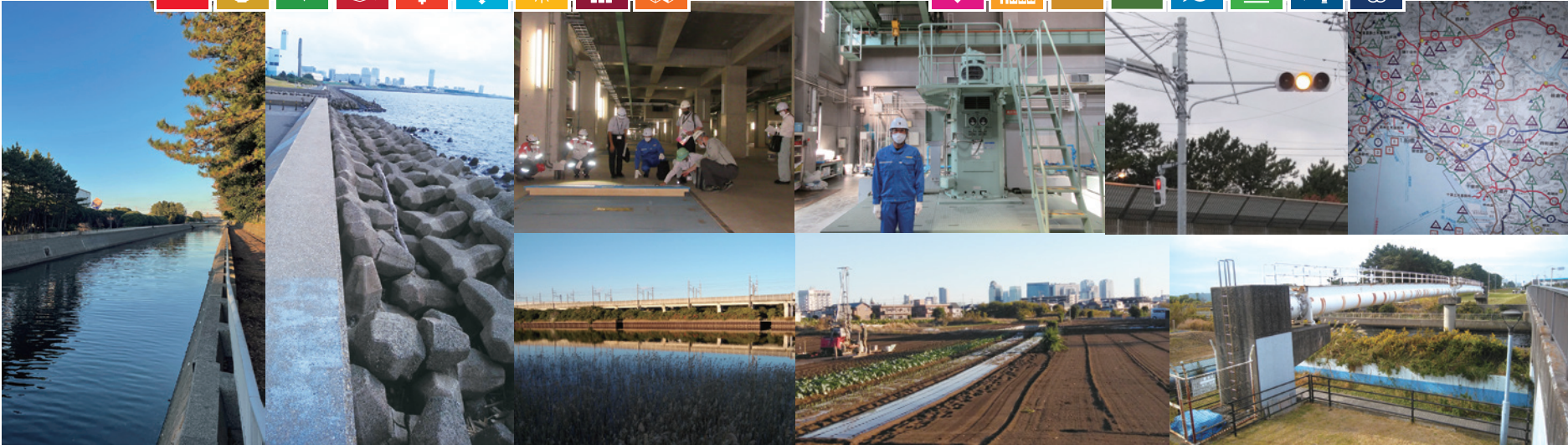
- 海水質酸素の影響で魚介類が死滅する青潮対策
- 海岸漂着物(テトラポット内の滞留物)の撤去による海洋プラスチックの「3ミ」対策
- 谷津干潟の海水交換通路(国道357号線下の3水路)の補修工事による悪臭対策

2 直下地震・集中豪雨の減災

- 市道の緊急輸送道路の円滑交通(防災拠点アクセス道路)―無電柱化の着手(国道14号)―市「3・3・3号線」市役所経由道路
- 停電時自動発動装置付の信号機の設置による減灯対策
- 市内3河川の氾濫被害軽減―①「危機管理水位計」と「河川監視カメラ」設置 ②「川の水位情報サイト」の周知徹底
- 上水道の災害対策―①埋立地域や重要給水施設(病院・避難所・市役所・福祉施設)に繋ぐ水道管の耐震化 ②水道施設(取水・浄水・給水)の非常用電源の継続稼働時間(72時間)の確保と燃料補給体制の強化 ③取水場(利根川)・浄水場(花見川区)の導水管(約26km)の新設工事の促進
- 下水道の災害対策―①【県】花見川第二終末処理場内(芝園)の汚水処理機能施設の耐震化 ②【市】下水幹線管路と【県】下水幹線管路を接続する災害時緊急連絡管路の整備
- ③【県】花見川第二終末処理場(芝園)と【県】花見川終末処理場(磯辺)を接続している災害時緊急連絡管路(磯部幹線の水管橋)の耐震化
- 土砂災害の被害軽減―新たな災害警戒区域の早期指定とハザードマップへの反映
- 地域防災力の向上―市や自主防災組織の実情に応じた避難所環境・避難誘導などに資する防災資機材の購入補助

3 女性活躍を推進する福祉・医療・子育て

- 介護士・保育士の給与増など処遇改善
- 訪問看護等「在宅医療従事者」の拡充
- 産前・産後ケアの継続支援―出産準備クーポン支給や家事支援、保健師・助産師の自宅訪問面談など妊婦や新生児の母親支援の補助(妊娠2歳)
- 産後うつ・虐待予防の強化―産後健康診査の受診医療機関の県による広域連携委託



4 教育環境の進化

- 県立高等学校のデジタル人材の育成―必修新科目「情報I」の質の高い授業展開に向けたIT指導の外部講師の活用(専門教員不足の補充)
- 教員の負担軽減・多忙化解消―義務教育期間(小・中学校)の教職員(採用・人員配置は県の役割)の正職教員の確保とスクール・サポート・スタッフ(教員補助員)の配置拡充
- 特別支援・通級学級生徒の教育環境の充実―生徒数の増加傾向に伴う専門免許取得教員と経験者の増員配置
- 言語文化指導者の拡充―日本語を母国語としない児童生徒への学習支援者の増員配置
- 市内県立学校の環境整備―【県】津田沼高校(市指定避難所)の大規模改修工事

5 未来へのまちづくり構想

- 鷗沼特定区画整理事業の確実な着工・完成―(国・県)事業に係わる行政による予算補助
- 香澄地区の人口増加策―市営・県営住宅・県警宿舍の一体的な建替え
- 市内経済の発展・活性化―①成田空港・羽田空港の鉄道・高速道路の沿線立地を活かした地元特産物・ふるさと産品の外国人観光客への販路拡大
- ②【県】遊休地の利活用の促進(旧県職員住宅跡地【泉町2・3丁目】)
- 国際競争力・住宅都市の利便性に資する鉄道整備―JR京葉線・りんかい線相互直通運転(海浜幕張駅・新習志野駅・新木場・大崎・渋谷・新宿などの直通運転)
- 円滑な物流体制を支援する道路対策―県内農産物・海産物の「高鮮度」供給や港湾輸出入品の円滑輸送の向上①京葉道路の渋滞対策 ②第二湾岸道路の早期具体化

6 市の持続可能な行財政運営

- 下水道処理機能の県との広域化・共同化(市【津田沼浄化センター】流入の汚水・雨水処理を【県】花見川第二終末処理場での共同処理)
- 市町村の技術士不足の補完対策(公共施設の建替え・長寿命化における技術支援に向けた(仮称)千葉県技術士共同事業団)の創設)

これから取り組みたいこと



引き続き、「習志野 ずっと住みたい まち計画」をスローガンに、世界一の都市創造に向けた一環「市民の命を守るまちづくり」に向けて活動していく所存です。皆様のご指導を宜しくお願い致します。

伊藤 寛